



12月号

一直線

狭山市立西中学校 学校だより

学校教育目標

～自主的に考え、

正しく行動できる生徒～

○挨拶

○清掃

○素直

文責 校長 平沼 尚

☆「素直な心」を大切に！☆



○パナソニックの創設者松下幸之助さんは、「自然の理法（雨が降ったら傘を差すように当然のことを当然に行うこと。）は、いっさいのものを生成発展させる力を持っている」と考えたそうです。つまり、「素直な心になって、自然の理法に従っていれば、うまくいく。世の中は成功するようになっていく。」と述べています。

○つまり、「自然の理法」に従うためには「素直な心」が必要です。素直ではない心の時、人は必ず行き詰ります。できないことを求めて、できることをやらないのでは、結局はその人の価値観を周りに強要するだけで周りにとって価値のある人間にはなれない、「素直な心」を持つ方が仕事も自分も「自然に伸びていく。」ということなのでしょう。

○そして「素直な心」とは「何事も人のせいにならず、言い訳もせず、自分を見つめて自分の価値を、自分で決めずに、世の中や周りの人たちとの関わりの中で見いだすこと」だと思います。

○人として、「素直な心」が自分の土台の中に入っているか、常に意識していくことが成長（人として伸びること）を確かめることになると思います。子どもたちが、自分らしく、世の中で役に立つ人間であると実感できるように、「素直な心」を大切にしていきたいと考えます。

「素直な心」の10箇条

- 1 自己中心的ではなく、私心にとらわれることのない心
- 2 だれに対しても何事に対しても、謙虚に耳を傾ける心
- 3 様々なことを受け入れる広い寛容の心
- 4 物事のありのままの姿、本当の姿や真実が見える心
- 5 広い視野から物事を見て、その道理を知ることのできる心
- 6 すべてに対して学ぶ心で接し、そこから何らかの教えを得ようとする謙虚な心
- 7 自由自在に見方、考え方を換え、よりよく対処することができる柔軟な心
- 8 どのような物事に対しても、ふだん通りに、冷静に対処することができる心
- 9 よいものはよいものと認識し、価値あるものはその価値を正しく認められる心
- 10 人間本来の優しさや、思いやりを十分に発揮させる心



☆人間関係のあり方☆

豊かな人生を送るためには「人間関係のあり方」がキーワードになります。このことについて、学校生活に当てはめて、一緒に考えてみましょう。内容は、つぎの通りです。

私たちは毎日の学校生活において、人と人との関わりの中で生活しています。お互いの関係が信頼と思いやりで満ちていて、共に助け合い、支え合うものであれば、いつも穏やかに生活していくことができます。しかし、現実には、なかなかそうはいきません。まさに喜怒哀楽の繰り返しです。時には友達の目が気になったり、不安になったりすることもあります。でもそんな時、相互理解による信頼関係が築き上げられていれば、気持ちを前向きにすることができます。したがって、普段から相互理解に努めることはとても大切なことですが、これも一朝一夕（いっしょういっせき）につくり上げることはできません。豊かな協調性を持ちながら迎合はしないなど、日頃から真の友達関係とはどう言うものかをしっかりと考えて行動することにより、お互いに信頼を深め、絆を強めていくことが必要です。

私たちにできることは、友だちの怒りや悲しみ、嘆きや苦しき、今の気持ちに寄り添うことです。そのために、心を働かせて「見たり」「聞いたり」「わかろうとする」ことが必要です。心が働かなければ表面のことしか見えず、友だちの真の思いに触れることはできません。陽気に振る舞っている友達も、身勝手な行動をする友達も、実は何か悩みを抱えているかもしれないのです。

12月行事予定			生活目標：・整理整頓に努めよう ・時間を守ろう					
日	曜	行事等	日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	日		11	水	生徒朝会 三者相談(3年)	21	土	
2	月	金曜日課	12	木	三者相談(3年) おおぞら交流会	22	日	
3	火	水曜日課	13	金	専門委員会	23	月	給食終了 集会 学活 大掃除
4	水	学年朝会 火曜日課	14	土	学校公開	24	火	2学期終業式
5	木		15	日		25	水	冬季休業日(~1/7(火))
6	金	月曜日課	16	月		26	木	
7	土		17	火		27	金	
8	日		18	水	水②③④⑤⑥木⑤ 学校朝会	28	土	
9	月	三者相談(3年)	19	木	木①②③④	29	日	
10	火	三者相談(3年)	20	金	金①②③④	30	月	
最終下校時刻：16:30 給食・学年費引落日：10日(火)						31	火	大晦日 ↓